



オキアミ調査情報

令和3年3月8日に漁業調査指導船みやしお（199トン）により行った、計量魚探を用いたオキアミ調査の結果をお知らせします。

オキアミの反応が見られた場所は図1のとおりでした。水深100m以深の海域での底つき群が多く確認されましたが、一部海域では密度は薄いものの浮上群が確認されました。

142° E 以東に冷水が波及し、表層水温は海域により 3℃台まで下がっています。最もオキアミの浮上が見られた海域は 38° 34' N, 141° 58' E 付近で、表層水温は 5.8~6.2℃でした。

CTDを用いた観測結果については表1、確認された反応については図2のとおりです。

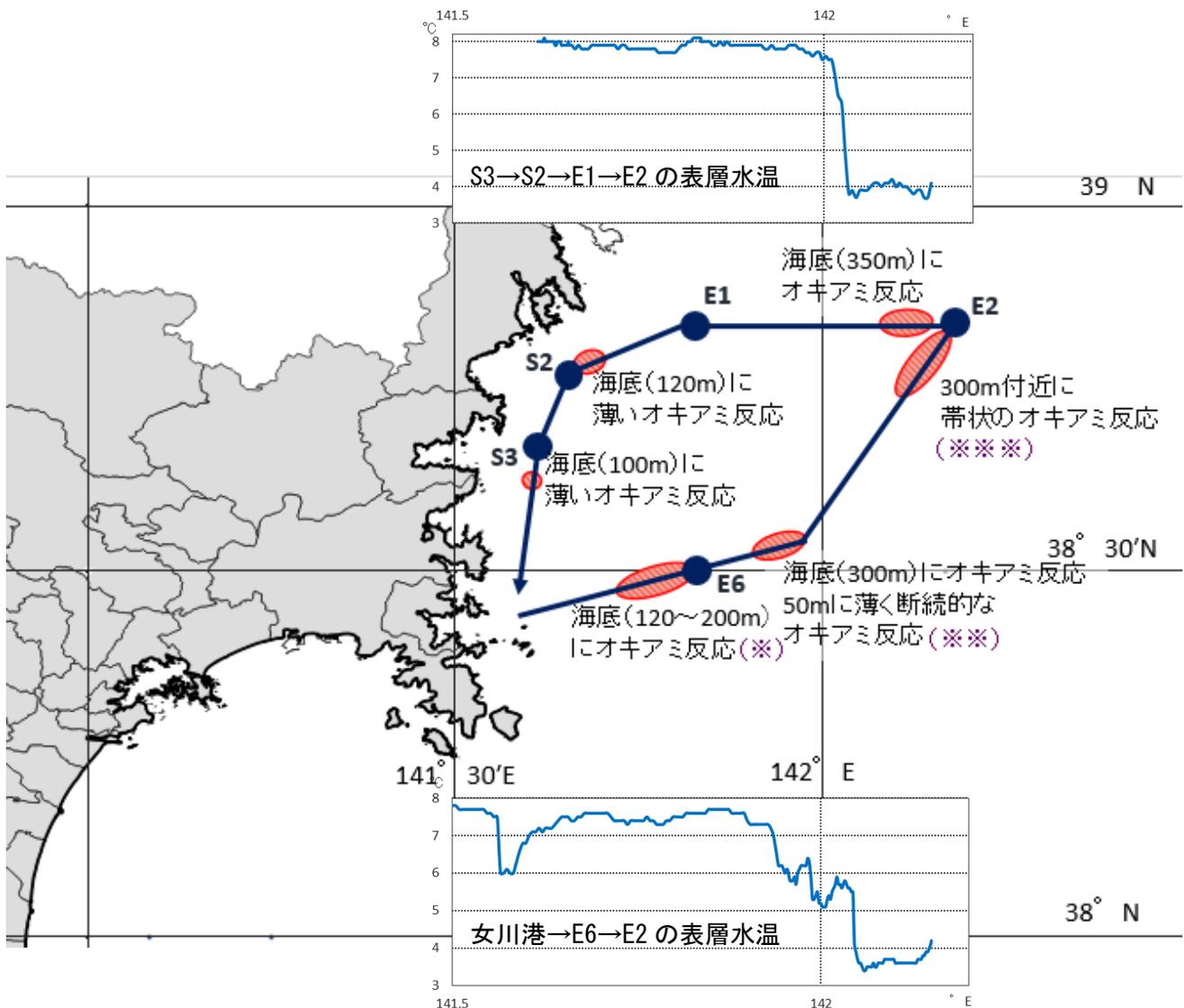


図1 オキアミの反応が確認された海域と表層水温

表1 CTD観測による各調査点の水温

		S2	S3	E1	E2	E6
水深(m)		105	92	159	514	195
水温(°C)	表面	7.8	7.9	8.5	4.3	7.5
	100m	7.7		7.6	5.2	7.6
	海底直上	7.7	7.6	7.6	3.8	7.0

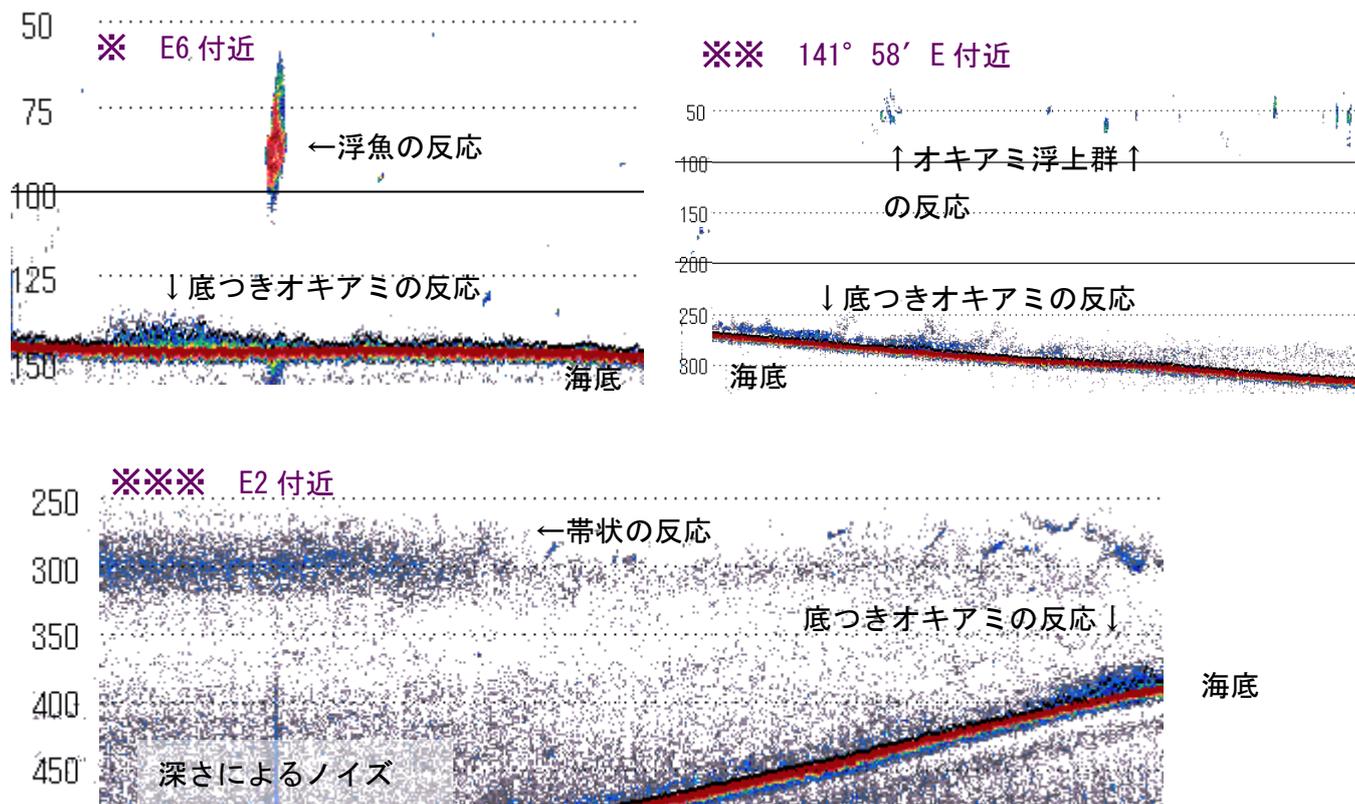


図2 計量魚探(120kHz)による反応